

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関 各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「第 41 回おぢや風船一揆」を開催

2 月 25 日（土）～26 日（日）に、第 41 回を迎える「おぢや風船一揆」が開催されます。カラフルな熱気球が、純白の雪原を鮮やかに彩る「おぢや風船一揆」は、雪の小千谷に春を呼ぶ風物詩となっています。

「おぢや風船一揆」では、日本を代表する熱気球競技大会「2017 日本海カップクロスカントリー選手権」が開催され、全国各地から約 40 機の熱気球が参加して競技が行われます。

また、2 月 25 日（土）の夜には、熱気球・花火・雪灯籠の光の共演「グローバルーンフェスティバル」で、幻想的な世界が楽しめます。

■熱気球競技大会「2017日本海カップクロスカントリー選手権」(競技フライト)

- ◆離陸予定日時 2 月 25 日（土） 午前 8 時、午後 2 時
2 6 日（日） 午前 8 時

- ◆会 場 にしな 西中会場（地図参照）

■雪原イベント

- ◆日 時 2 月 25 日（土） 午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分
2 6 日（日） 午前 9 時 30 分～午後 3 時

- ◆会 場 平沢会場（コメリ小千谷店北側）

- ◆内 容 熱気球試乗体験、グローバルーンフェスティバル、フアフアランド、
スノートレイン、スノーチューブ、小千谷縮雪さらし、闘牛ふれあい広場、
凧絵付け体験、紙熱気球ぼこ上げ、子供向けイベント、うまいもの広場ほか

■イベント参加者募集

イベント名	日時	募集数	申込期限	参加料
ぼこ上げ	2 月 26 日（日） 午後 2 時～2 時 30 分	先着 10 組	2 月 3 日（金）	無料
雪上ドッジボール	2 月 25 日（土） 正午	先着 22 チーム	先着 22 チーム	1 チーム 3,000 円

※少雪のため、上記大会及びイベントの内容・スケジュール等が、変更や中止になる場合があります。その際は、改めて連絡いたします。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工観光課観光係 担当／平澤・島峰
TEL : 0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail : kanko@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

福島県北塩原村と「災害時の相互応援に関する協定」を締結

小千谷市は、「安心安全のまちづくり」の更なる推進のため、3月16日に北塩原村と「災害時の相互応援に関する協定」を締結します。

この協定は、災害対策基本法に基づき、小千谷市と相手先自治体のいずれかの地域に大規模な災害が発生した場合、被災自治体の災害応急対策及び災害復旧を円滑に遂行するため、相互応援の体制についての協定を締結するものです。

■協定書の締結

- ◆締結予定日時 3月16日（木）午前11時30分
- ◆会場 休暇村裏磐梯（北塩原村）
住所：福島県耶麻郡北塩原村桧原
（北塩原村担当部局：住民課 TEL0241-23-3113）
- ◆調印者 北塩原村長 小椋敏一 北塩原村議会議長 大竹良幸
小千谷市長 大塚昇一 小千谷市議会議長 久保田久栄

■応援の種類

- (1)食料、飲料水及び生活必需物資並びにその供給に必要な資機材の提供
- (2)応急復旧等に必要な資機材及び物資の提供
- (3)応急復旧等に必要な職員の派遣
- (4)被災者を一時的に受け入れるための施設の提供及びあっせん
- (5)ボランティアのあっせん
- (6)その他前各号に掲げるもののほか、特に要請のあった事項

■北塩原村との関わり

北塩原村（人口：2,907人 世帯：1,079世帯）平成28年11月1日現在

*経緯等：中越大震災時における救援物資・災害復旧職員の派遣、「中越大震災ネットワークおぢや」への加入と活動、杉並区主宰の「自治体スクラム支援会議」参加自治体として、共に連携し防災力向上に向けて取り組む。

■その他

これまで同様の協定としては、平成16年に杉並区、平成24年に南相馬市並びに日立市、平成25年に浦安市、平成28年に久慈市と締結しており、今回の北塩原村で6自治体目となります。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市危機管理課 担当／遠藤・山谷

TEL：0258-83-3515 FAX:0258-83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

原子力防災訓練を実施

小千谷市では、3 月 12 日（日）に原子力防災訓練を行います。

この原子力防災訓練は柏崎刈羽原子力発電所の過酷事故を想定し、災害発生時の行動を市民に確認してもらうことを目的としています。

■原子力防災訓練

- ◆日時 3 月 12 日（日）午前 8 時 30 分から正午
- ◆会場 小千谷市役所、小千谷小学校、総合体育館

■事故想定

柏崎沖を震源とする地震が発生し、小千谷市で震度 5 弱、柏崎市・刈羽村で震度 6 強を観測した。この地震により東京電力柏崎刈羽原子力発電所では、直流電源盤での火災発生等により冷却機能が喪失して炉心が損傷した。その後、原子炉格納容器内の圧力が限界値を超えたため、格納容器ベントを実施することとなった。

■訓練項目

- (1) 災害対策本部設置訓練
- (2) 職員参集確認訓練（補助訓練）
- (3) 災害情報伝達訓練
- (4) TV会議システム情報伝達訓練
- (5) 住民情報伝達訓練
- (6) 住民屋内退避訓練
- (7) 避難行動要支援者避難訓練
- (8) 広域避難訓練

■参加機関

小千谷市、原子力規制委員会 原子力規制庁（柏崎刈羽原子力規制事務所）、新潟県、小千谷警察署、小千谷市消防本部、小千谷市消防団、長岡移動電話システム株式会社（FM長岡）、土川自主防災会、東京電力ホールディングス株式会社

■その他

住民情報伝達訓練、住民屋内退避訓練、避難行動要支援者避難訓練、広域避難訓練は住民参加型の訓練となります。

平成 28 年度小千谷市原子力防災訓練では、新たに広域避難訓練を行います。小千谷小学校（バスが迎えに来る一時集合所）から、市の用意したバスで、市外の避難経由所に見立てた総合体育館に避難します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／丸山・笹崎
TEL : 0258-83-3515 FAX:0258-83-2789 E-mail : bousai@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

楽集館企画展

小千谷に伝わる浮世絵展 13 ～歌川国芳「誠忠義士伝」～を開催

楽集館企画展として、2月23日（木）から3月14日（火）まで「小千谷に伝わる浮世絵展 13」を開催します。

小千谷縮を中心に江戸と交易が盛んだった小千谷には、多数の浮世絵が伝わっており、ひな祭りに絵紙（浮世絵）を部屋中に飾る、全国的にも珍しい風習で知られています。

その風習を再現した「絵紙で彩る小千谷のひいな祭り」にあわせて、楽集館でも浮世絵の展示を行います。

■企画展示

- ◆日時 2月23日（木）～3月14日（火）午前9時～午後5時（水曜は休館）
- ◆会場 小千谷市民学習センター「楽集館」（がくしゅうかん）展示室
小千谷市上ノ山4丁目4番2号 TEL 0258-82-8282
- ◆展示 『小千谷に伝わる浮世絵展 13 ～歌川国芳「誠忠義士伝」～』
- ◆点数 47点 ◆入場無料

忠臣蔵の四十七士を描いた浮世絵が現代によみがえります。

本シリーズの絵師は、当時武者絵で高名を馳せていた歌川国芳うたがわくによしです。

また、余白の略伝は、自身も人気絵師であり、かつ戯作げさくの著述をも手がけていた溪斎英泉けいさいえいせんによるものです。

躍動感あふれる国芳の筆と、それぞれの事績や略伝、辞世などを綴った文章は、ともに義士たちの勇姿を雄弁に伝えています。

**【参考】**

- 「絵紙で彩る小千谷のひいな祭り」
- ◆期日：2月25日（土）～3月5日（日）午前10時～午後5時
- ◆会場：照専寺和順会館及び近隣協力店 ◆観覧無料
- ◆問い合わせ／小千谷絵紙保存会（事務局：横山表具店 0258-82-2509）

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

おぢやタンカ贈呈式を開催

新潟県危険物安全協会小千谷地区支会は平成 18 年 4 月に設立され、本年 10 周年を迎えます。これを機に本年 4 月開院予定の厚生連小千谷総合病院へ緊急時患者の搬送に使用する『おぢやタンカ』6 台を寄贈することに決定し、下記のとおり贈呈式を行うこととなりました。

■贈呈式 概要

- ◆日 時 平成 29 年 2 月 9 日（木）午後 3 時～
- ◆場 所 厚生連小千谷総合病院（小千谷市大字平沢新田 111 番地）
- ◆内 容 緊急搬送担架『おぢやタンカ』贈呈式

＜おぢやタンカの説明＞＊別紙資料参照＊

平成 16 年(2004 年)に発生した新潟県中越大震災により多くの要救護者が出ました。その時、被災地の病院において要救護者の搬送に使用されたのが「おぢやタンカ」です。現場からの声を元に更なる改良を施してきました。

- ◆参加者 厚生連小千谷総合病院関係者、危険物安全協会小千谷地区支会関係者
- ◆主 催 新潟県危険物安全協会小千谷地区支会

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市消防本部

危険物安全協会小千谷地区支会事務局 担当／風間(行) 風間(雄)

TEL : 0258-83-0238 FAX : 0258-82-0209 E-mail: syobou-yobou@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

小千谷市産バターナッツかぼちゃのスープを首都圏JRハニーズバーで販売

小千谷市では市内の農業者が生産した農産物を利用した新たな商品化を支援しています。平成 25 年に小千谷市の特産品に推奨された「バターナッツかぼちゃ」は、これまでも色々と商品化されていますが、この度、昨年に引き続き東日本旅客鉄道株式会社との連携により、首都圏エキナカのジューススタンド ハニーズバーで下記商品が販売されますので御紹介します。

☆ 商品について

小千谷の雪解けの伏流水をたっぷりと含んだ土壌で栽培された「バターナッツかぼちゃ」に生クリームと牛乳を加えミキサーしたクリーミーな口当りのスープです。バターナッツかぼちゃ特有のまろやかな口当たりを楽しめるスープとなっております。

なお、山手線をはじめとする首都圏主要各線のトレインチャンネルにて「1/23～1/29」の一週間、この商品の映像広告を放映します。



「トレインチャンネル映像イメージ」



「新潟県小千谷市産バターナッツかぼちゃのスープ」

☆ 販売について

- ・販売店：ジェイアール東日本フードビジネス(株) ハニーズバー10 店舗
(恵比寿東口店、渋谷南改札口店、池袋山手外回りホーム店、池袋山手内回りホーム店、田端店、渋谷店、東京店、新宿店、巣鴨店、新橋店)
- ・販売期間：1月23日(月)から約2週間
(なくなり次第終了)
- ・販売価格：Sサイズ¥250、Mサイズ¥300、Lサイズ¥350(各サイズとも税込み)



☆ 生産者のお問い合わせ先

- ・小千谷バターナッツかぼちゃ生産組合事務局(ふれあいの里管理組合内)
小千谷市大字塩殿甲 1814-2 TEL:0258-83-1722

☆ 栽培面積 10 a ☆ 収穫量 1,300kg

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市農林課農政・錦鯉戦略係 担当／細川・新保
TEL:0258-83-3510 FAX:0258-83-2789 E-mail:nourin-ns@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**～市の魚 アピール第6弾～****ベトナムから錦鯉関係者を招聘**

平成 28 年度は、小千谷市の魚「錦鯉」をより見えるようアピールする強化年度と位置付け、小千谷市総合戦略における海外展開・販路拡大を引き続き推進する一方、世界農業遺産及び日本農業遺産への登録を目指しています。

今回、アピール第 6 弾として、ベトナムへの販路をさらに拡大するため、ベトナムの養鯉業者、ブロガーを招聘し、市内の錦鯉生産者の施設をご案内します。すでにアピール第 3 弾のジャパンフェスティバル・イン・ベトナムにて、市の魚「錦鯉」の PR と同時に、小千谷市へ来ていただくよう関係者と交渉してきました。

この度、実際に生産者の施設で錦鯉を見ていただき、今後のビジネスに繋げるのが狙いです。

また、招宴会には駐日ベトナム大使館からグエン・ツオン・ソン公使参事官がお越しいただくことになっています。

市の魚「錦鯉」を官民連携体制により発祥の地からさらに海外へ PR していきます。

■養鯉場視察

- ◆日時 2月12日(日) 午前9時から午後5時
2月13日(月) 午前9時から午後3時
- ◆場所 市内養鯉場(調整中)
- ◆招聘者 ベトナム養鯉業者 8名、ブロガー 2名

■市長表敬訪問

- ◆日時 2月13日(月) 午前中(調整中)
- ◆会場 市役所 第2応接室(3階)
- ◆訪問者 駐日ベトナム大使館 グエン・ツオン・ソン公使参事官

※詳細が決まり次第、改めて周知いたします。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市農林課農政・錦鯉戦略係 担当／山口・大平
TEL : 0258-83-3510 FAX:0258-83-2789 E-mail:nourin@city.ojiya.niigata.jp

平成 29 年 1 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

少雪による緊急経済対策を実施

少雪の影響により経済的な影響を受けている中小企業者および除雪業務受託業者の皆さんの経営の安定化を図るため、経済対策を行います。

【中小企業者の皆さんに対して】

■新潟県セーフティネット資金(少雪対策特別融資)に係る信用保証料の補給

- ◆対象者 下記のいずれにも該当する中小企業者
 - ①新潟県セーフティネット資金融資要綱第 7 条第 2 項の表第 9 項に規定する資金（下記参照）により融資を受ける中小企業者
 - ②本市において引き続き 6 か月以上事業を営む者
 - ③納期限の到来した市税を完納している者
- ◆信用保証料の補給 100%補給
- ◆取扱期間 平成 29 年 1 月 12 日（木）～平成 29 年 4 月 28 日（金）

《参 考》

□新潟県セーフティネット資金融資要綱第 7 条第 2 項の表第 9 項に規定する資金

- ◆融資対象者 少雪による影響で平成 28 年 12 月以降、損害が生じている又は今後の資金繰り等に支障をきたすおそれがある中小企業者等
- ◆資金使途 運転資金
- ◆融資限度額 3,000 万円
- ◆融資期間 7 年以内（据置期間 2 年以内）
- ◆融資利率 3 年以内 1.25% 3 年超 5 年以内 1.45% 5 年超 7 年以内 1.65%
- ◆信用保証 新潟県信用保証協会の保証付き
- ◆取扱期間 平成 29 年 1 月 12 日（木）～平成 29 年 4 月 28 日（金）

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工観光課商工振興係 担当／廣川・井口
TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp

裏面あり

【除雪業務受託業者の皆さんに対して】

■今回の対応策

◆対象者

平成28年度除雪業務受託業者で、前年度に待機料の支払いを受け、今年度前払いを希望する業者

◆前払い金額

前年度待機料の半額を上限とします

◆前払い実施時期

受託業者より待機料前払い請求があったとき

◆前払い実施回数

1回（1月中の請求に限ります）

◆精算

待機料の前払いを受けた場合、年度末の集計の結果過払いが判明した場合は、3月の稼働費又は固定費を減額し精算します

（参考）待機料とは

少雪時にオペレーターの人件費の一部を補てんする制度です。

具体的には、除雪機械の稼働時間が、平年雪における稼働時間をもとに設定した標準待機時間に満たない場合、その差に応じて支払うものです。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市建設課管理克雪係 担当／高橋・大平
TEL：0258-83-3514 FAX:0258-83-2789 E-mail：kensetu@city.ojiya.niigata.jp